

別府市美術館

沿革（あゆみ）

-
- 昭和25年10月 1日 佐藤慶太郎の寄付金を基金として、別府市公会堂3階に別府市立美術館として開館。日本画は福田平八郎、洋画は佐藤敬を経由して20点余を購入・展示。
- 昭和36年 9月 別府市立図書館・別府市美術館を中央公民館（公会堂北側）に新築。
- 昭和46年10月 新築された文化会館3階に移転（中央公民館北東側）。
- 昭和59年 5月10日 上人ヶ浜町1番1号に別府市美術館として移転・開館。
民俗資料館（旧ふるさと館）や富永一朗の漫画室を設置。
- 平成 6年 1月25日 国際文化都市にふさわしい美術・文化の向上と、新進作家の発掘を目的とする「第1回別府現代絵画展」を全国公募で開催。
大賞および準大賞（市長賞）は、賞金により買い上げ、美術館に収蔵。
- 平成15年 3月14日 「別府アジア絵画展2003」を国際公募で開催。
～23日 25ヶ国・地域より1,417点の応募があり、入賞・入選作品70点を展示。
- 平成17年 1月28日 「別府アジアビエンナーレ2005－絵画」を国際公募で開催。
～2月27日 43ヶ国・地域より1,619点の応募があり、入賞・入選作品71点を展示。
- 平成19年 1月16日 「別府アジアビエンナーレ2007－絵画」を国際公募で開催。
～2月15日 36ヶ国・地域より582点の応募があり、入賞・入選作品74点を展示。
- 平成22年 1月24日 「別府アジアビエンナーレ2010－絵画」を国際公募で開催。
～2月23日 45ヶ国・地域より715点の応募があり、入賞・入選作品75点を展示。
- 平成23年 4月 考古資料（946点）を「野口ふれあい交流センター」に移設・展示。
- 平成25年 5月～ 特別展の開催、主催講座の開講。
- 平成28年 7月 1日 休館。
- 平成29年10月12日 野口原3030番16（旧大分県立社会教育総合センター）に移転・開館。
- 平成30年 4月 2日 民俗民具資料室2・3を新設し、民俗民具を移設・展示。
- 令和 4年10月 1日 空調施設の改修工事のため、令和6年2月29日まで休館。
- 令和 6年 3月 1日 再開館。
- 令和 6年 7月 2日 令和6年度第1回企画展「郷土作家邂逅展」を開催。
～7月28日
- 令和 6年 8月 3日 別府市制100周年記念事業「これからの別府100年作品展」開催。
～8月15日